

県内の少年非行(令和4年5月末)

兵庫県警察本部少年課

注: 数値は、令和3年は確定値、令和4年は暫定値である。

1 県内の非行少年等の概況

令和4年5月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は567人で前年同期(689人)に比べて122人(17.7%)減少している。

不良行為少年は4,833人で、前年同期(4,907人)に比べて74人(1.5%)減少している。

区分	年別	令和4年	令和3年	増減		
		5月末	5月末	人員	率(%)	
非 行 少 年	犯罪少年	267	371	-104	-28.0	
	触法少年	155	160	-5	-3.1	
	計	422	531	-109	-20.5	
	特別 法犯	犯罪少年	92	79	13	16.5
	触法少年	20	27	-7	-25.9	
	計	112	106	6	5.7	
ぐ 犯少年	33	52	-19	-36.5		
合 計	567	689	-122	-17.7		
不良 行為少年	4,833	4,907	-74	-1.5		

2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	令和4年5月末		令和3年5月末		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
刑法犯少年		422	100	531	100	-109	-20.5
凶悪犯		12	2.8	13	2.4	-1	-7.7
粗暴犯		106	25.1	120	22.6	-14	-11.7
窃盗犯		200	47.4	266	50.1	-66	-24.8
知能犯		8	1.9	11	2.1	-3	-27.3
風俗犯		20	4.7	8	1.5	12	150.0
その他		76	18.0	113	21.3	-37	-32.7
うち占離		16	3.8	29	5.5	-13	-44.8

3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	令和4年5月末		令和3年5月末		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
総数		422	100	531	100	-109	-20.5
未就学							
小学生		92	21.8	104	19.6	-12	-11.5
中学生		121	28.7	168	31.6	-47	-28.0
高校生		121	28.7	136	25.6	-15	-11.0
その他学生		11	2.6	28	5.3	-17	-60.7
有職		56	13.3	58	10.9	-2	-3.4
無職		21	5.0	37	7.0	-16	-43.2

4 初発型非行の状況

区分	年別	令和4年5月末		令和3年5月末		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
総数		168	100	245	100	-77	-31.4
万引き		113	67.3	155	63.3	-42	-27.1
オートバイ盗		7	4.2	19	7.8	-12	-63.2
自転車盗		32	19.0	42	17.1	-10	-23.8
占有離脱物横領		16	9.5	29	11.8	-13	-44.8
刑法犯少年に占める率(%)		39.8	—	46.1	—	-6.3	ポイント

※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の11.1パーセント(前年同期比-1.5ポイント)を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の47.4パーセントを占め、次いで粗暴犯の25.1パーセントとなっている。
- 不良行為少年では、喫煙(3,103人)と深夜はいかい(1,221人)が全体の89.5パーセントを占めている。